

令和4年度 第2次募集 選抜・評価方法

学校番号 4

千葉県立千葉商業高等学校 全日制的課程 商業・情報処理科

1 選抜資料

(1) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(2) 面接	受検者1名・評価者2名の個人面接 検査時間：1名5分程度
(3) 作文	字数：500字以上600字以内 検査時間：50分

2 評価項目及び評価基準

(1) 調査書〔175点満点〕

アの数値に、エについて加点（上限40点）したものを調査書の得点とする。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	調査書の評定の全学年の合計値で評価する。 評定1又は未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	欠席が、1つの学年で20日以上、又は3年間の合計が40日以上ある場合は、審議の対象とする。
ウ 行動の記録	○印の数が1個以下の場合は、審議の対象とする。
エ 特別活動の記録、部活動の記録及び特記事項	「生徒会活動」で優れた内容と認められる記述については加点する。 「部活動の記録」又は「特記事項」で優れた内容と認められる記述については加点する。 資格取得については、英検準2級以上、漢検準2級以上、商業に関する資格上位級を加点する。
オ 総合所見	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。

(2) 面接〔100点満点〕

2名の評価者が、次の4つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）・b（標準的である）・c（問題がある）の3段階で評価する。

ア、イについてはaを15点、bを7点、cを1点とし、ウ、エについてはaを10点、bを6点、cを1点として、2名の評価者の評価（各50点満点）を合計し、得点化する。評価cが2つ以上ある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 志望の動機	志望の動機が明確である。
イ 高校生活への意欲	高校生活に対する目標・意識が明確である。 高校生活（学習・部活動等）に意欲的に取り組もうとしている。
ウ 質問に対する応答	質問内容を的確に理解し、分かりやすく適切に回答することができる。 中学校時代に頑張ったこと等について、明確に回答することができる。 将来の進路希望等について、具体的に回答することができる。
エ 身だしなみ・態度	服装・頭髪等身だしなみが整えられている。 基本的な面接作法が身に付いている。

(3) 作文〔100点満点〕

2名の評価者が、次の2つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）・b（標準的である）・c（問題がある）の3段階で評価する。

aを25点、bを15点、cを5点とし、2名の評価者の評価（各50点満点）を合計し、得点化する。評価cが2つ以上ある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 字数・全体構成	指定された字数に対して過不足がない。 全体としてのまとまりがある。
イ 内容・文章表現	与えられたテーマに対して内容が適切である。 誤字や脱字がない。文法を正しく用いている。

3 選抜方法

(1) 選抜の方法

「調査書の得点」、「面接の得点」及び「作文の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、第2次募集の募集人員までを入学許可候補者とする。

<総得点の満点の内訳>

調査書の得点		面接の得点	作文の得点	総得点
評定	加点			
135点	40点	100点	100点	375点

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはしない。